



沖縄県恩納村

— 青と緑の躍動する村 —

NO.129

平成28年8月19日発行

議会だより

うんなび



さあ、とるぞ!!



大漁、大漁、さばくぞ!!



美味しくできました!!



いただきま〜す!!



もくじ

- 恩納村一般会計補正予算
(第一号)可決 P 2
- 所管事務調査 P 3
- 一般質問 P 4
- 審議結果一覧 P 12
- 議会の動き P 14
- 編集後記

シリーズ各字の紹介(第4回)南恩納区

恵みの海に感謝:伝統漁法のヒアガラサー体験

南恩納区では、屋嘉田潟原(干潟)で行われていた伝統漁法の「ヒアガラサー」を2012年から区の行事として復活させ、毎年6月ごろに開催しています。ヒアガラサーとは「干上がった」という意味で、あらかじめ満潮時の潟原内に網を仕掛け、干潮時に網にかかった魚や、潮だまりで逃げ惑う魚を捕まえる漁法です。

子供会から老人会までの区民、約120人が早朝に仕掛けた幅2メートル、長さ約1.2キロの網に沿って漁を楽しみました。漁の後は、青年会や成人会を中心に魚をさばき、南恩納船揚場に設けたテント内で魚汁などにして食し、区民同士の親睦を深めていました。生物多様性に富んだ屋嘉田潟原の自然に感謝し、地域共同体へ参加するたのしさを感じながら、昔ながらの漁法や文化を伝えていくことでしょう。



情熱の歌人
うんなナビー

記事担当:佐渡山 明